

沖縄国際海洋博覧会 50 周年記念「企画展」概要

実施目的

令和 7 年度は、沖縄国際海洋博覧会の開催から 50 周年を迎える節目となる。

海洋博覧会当時を知る世代だけではなく、若者・観光客など当時を知らない多くの世代に対して、記念事業を通じて海洋博覧会の魅力を伝えるとともに、当時思い描いた未来に対して、海洋のみならず建設業、伝統文化、観光業などの分野で、海洋博覧会終了後から現在までどのような変化・変遷をたどり、そして今後、未来に向かってどう発展できるのかを考える機会を創出することを目的とする。

開催予定時期

首里城公園 令和 7 年 6 月～9 月

海洋博公園 令和 7 年 8 月～12 月

企画展会場展示構成案

企画展は以下の 4 つのテーマで構成される

1. 海洋博覧会企画から開催まで
2. 海洋博覧会開催期間
3. 海洋博覧会閉会からの 50 年
4. これからの沖縄県

なお、企画展概要は計画段階のものであり、今後変更の可能性がある。

また、参考資料として海洋博開催当時に使用されたシンボル等を示す。

参考資料 海洋博シンボルマーク及びマスコットマーク

(出典：沖縄国際海洋博覧会公式ガイドブック)



海洋博シンボルマーク

円は人類の協調と平和を意味し、中央の白線は海洋に大きくうねる波、下のマリンプールは広大な海、上のスカイブルーは海に接してどこまでもひろがる空を表している。制作者は永井一正氏。



海洋博マスコットマーク

イルカをデザイン化したもので、愛称は「オキちゃん」。海洋博の楽しさをより広くアピールしようという目的で作られた。会場のいるかの国では、このマークと同じ「オキちゃん」が、楽しいショーを見せてくれる。制作者は亀倉雄策氏。